

公共政策論 I

科目ナンバリング POS-101
必修 2単位

朴井 晃

1. 授業の概要(ねらい)

「公と私」「官と民」の新たな役割分担による取り組みが進んでおり、これらの取り組みが魅力あるまちづくりには欠かせません。そういう中でも、特に国・地方の政府・行政が果たす役割は大きく、政策として進められることは、地域における課題の解決への大きな一歩となります。

公共政策論では、「政策の発案・決定・執行(評価を含む)」というプロセスに関する理論を学びます。また公共政策を分析の対象とする学問である公共政策学は、我が国においては、比較的新しい学問として紹介されることが多く、学際的(複数の異なる領域にまたがる学問・研究分野)性質を持っているため、関連分野の理論を取得することが必要です。

公共政策論 I では、公共政策学の歴史や特性などを学びます。また、公共政策の類型からアジェンダの設定、政策手段の選択についても学んでいく予定です。

2. 授業の到達目標

①公共政策学の歴史などを通して、公共政策論とはどのような学問であるかについて基礎的な知識を理解しています。

②政策の基本構造やその類型について基礎的な知識を理解しています。

③公共政策におけるアジェンダの設定、政策手段について基礎的な知識を理解しています。

④政策における規範的判断について基礎的な知識を理解しています

3. 成績評価の方法および基準

学期末試験(55%)と授業への参加状況などの平常点(45%)とで判定します。

4. 教科書・参考文献

教科書

秋吉貴雄・伊藤修一郎・北山俊哉著 『公共政策学の基礎 第3版』 (2020年)有斐閣

5. 準備学修の内容

①教科書にそって講義を進めますので、各回の授業内容に関する教科書の該当部分を事前に読んでおいてください。

②住んでいる自治体が発行する広報誌や行政に関する新聞記事を出るだけ読む習慣をつけてください。

6. その他履修上の注意事項

①講義の内容を教科書などで確認し、復習してください。

②授業において、毎回予習・復習内容と授業で理解したことなどを記載したペーパーを提出してもらうことを予定しています。

③各回の授業テーマに関連することで、興味がある内容があれば事前事後を問わず質問してください。

7. 授業内容

【第1回】 「公共政策論 I」の講義の概要などを学ぶ

【第2回】 公共政策学の歴史などを踏まえ、公共政策学とは何かについて学ぶ

【第3回】 政策問題と公共政策などについて学ぶ

【第4回】 公共政策の基本構造などから、公共政策とは何かについて学ぶ

【第5回】 公共政策の類型(種類)などから、公共政策とは何かについて学ぶ

【第6回】 公共政策におけるアジェンダ設定などについて学ぶ

【第7回】 アジェンダ設定から政策決定について学ぶ

【第8回】 第7回までのまとめ(オンライン授業)

【第9回】 政策問題の問題構造などについて学ぶ

【第10回】 政策問題の構造化の手法などについて学ぶ

【第11回】 公共政策の手段について学ぶ①

【第12回】 公共政策の手段について学ぶ②

【第13回】 規範的判断について公平、効率性、安全・安心、自由などからめざすべき価値について学ぶ①

【第14回】 規範的判断について公平、効率性、安全・安心、自由などからめざすべき価値について学ぶ②

【第15回】 講義のまとめ、質疑、意見交換などを行う